

MITSUBISHI

三菱クリーンヒーター®
〈密閉式石油ストーブ〉

形名

VKT-402K
VKT-302K

取扱説明書

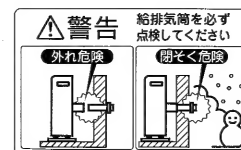
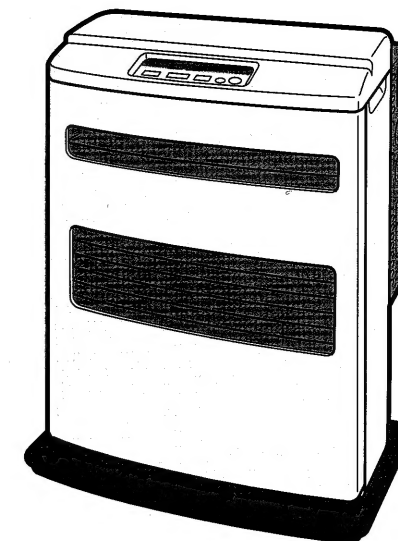


お客さま用

この取扱説明書をよくお読みになり正しく
お使いください。
とくに「安全のために必ず守ること」をご
使用前に必ず読んで安全にお使いください。

- この説明書はお読みになった後、お使いにな
るかたがいつでも見られるところに保存のう
え、ご使用中にわからないことや不具合が生
じたとき、お役立てください。
- 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」など
の記入を確かめて、販売店からお受け取りに
なり説明書と共に保存してください。

お客さまご自身では据付工事をしないでくだ
さい。(安全や機能の確保ができません)



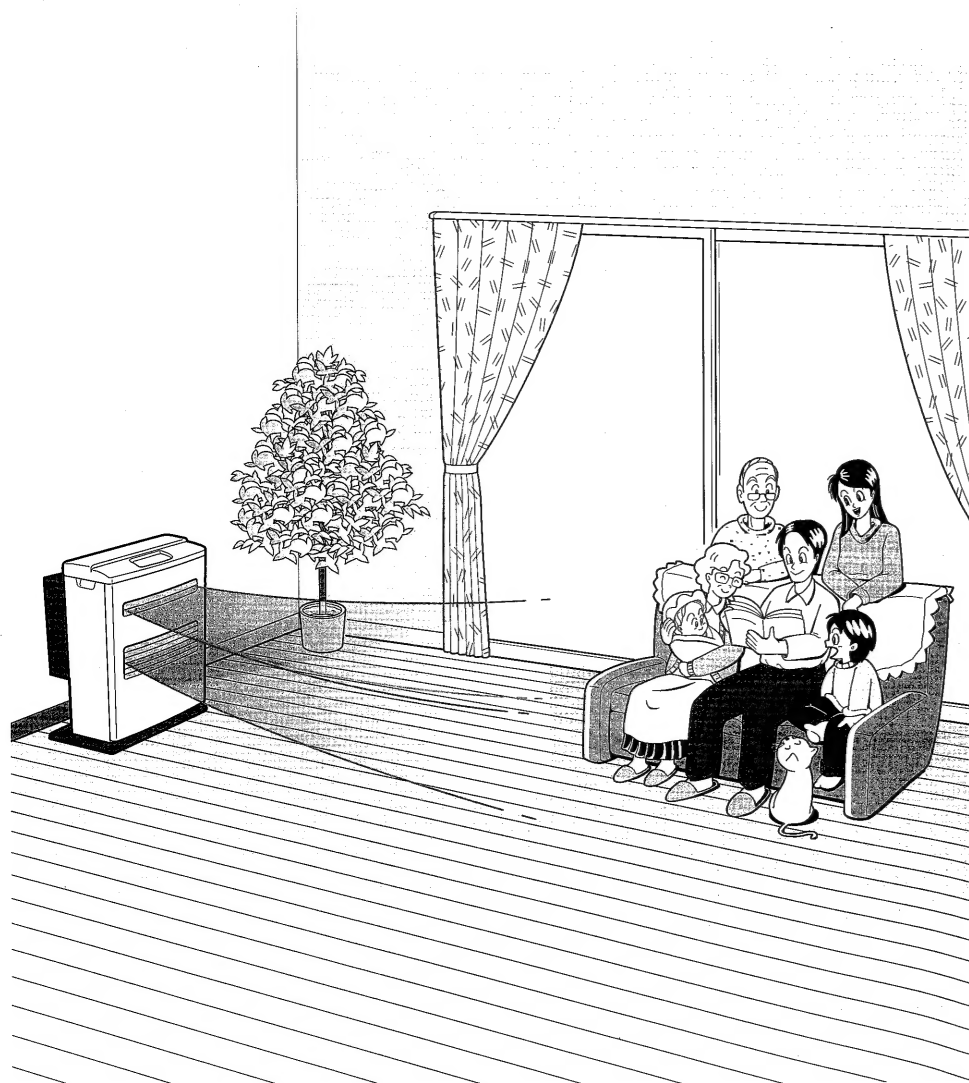
9904R871HF6802

足元から、そして部屋中に広がる、

デュエットフロー温風

上下吹き出しの温風制御で立ち上がりは、足元温風でお部屋を素早く暖めます。
また、お部屋が暖まれば温風が直接からだに当たらないように上向きの微風に調節
します。

温風による吹かれ感の少ない、すこやかな暖かさです。



もくじ

次のようなマークで
必要な情報を示しています。

[お願い] 正しく使っていただく
ための情報です。

メモ より便利にご使用いた
だくための情報です。

ミニ情報 細部の機能説明です。

ページ 参照ページを示します。

ページ

ご使用のまえに	
安全のために必ず守ること	4~5
安全のためお願い	6
各部のなまえとはたらき	7
表示部・操作部のなまえとはたらき	8
使用前の準備	
燃料	9
給油	9
運転開始前の準備・確認	10

使いかた

ふだんの使いかた	
点火・消火・温度調節	11
すぐ点火させるには(クイック点火)	12
いろいろな使いかた	
時計の合わせかた	13
「入」タイマー運転のしかた	14
いたずら防止に(チャイルドロック)	15
停電のとき	15

日常の点検・手入れ

シーズンはじめ	16
使用のたびに	16
1か月に1回程度	16
1か月に1回以上	16
1シーズンに2~3回	17
定期点検	18
地震などの災害が発生したときの点検	18

故障・異常の見分けかたと処置方法	19~21
修理(部品交換のしかた)	22
保管(長期間使用しない場合)	22
据付け	23~25
アフターサービス	26~27
仕様	裏表紙

ご使用のまえに

使いかた

お手入れ

こんなとき

安全のために必ず守ること

■ 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、つぎの表示で区分して説明しています。

⚠ 危険

取扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される場合

⚠ 警告

取扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負う可能性が想定される場合

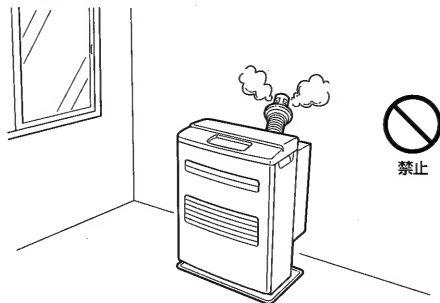
⚠ 注意

取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険が想定される場合及び物的損害のみの発生が想定される場合

⚠ 危険

屋内給排気厳禁

お客さまご自身では据付工事をしない。
(異常燃焼し、一酸化炭素中毒の原因になります)



⚠ 警告

ガソリン厳禁

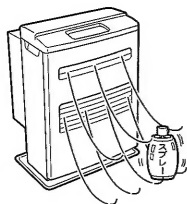
ガソリンなど揮発性の高い油は使わない。
(火災の原因になります)



ガソリン厳禁

スプレー缶接近厳禁

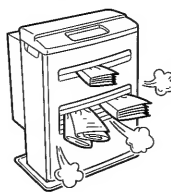
(爆発の原因になります)



接近厳禁

温風吹出口をふさがない

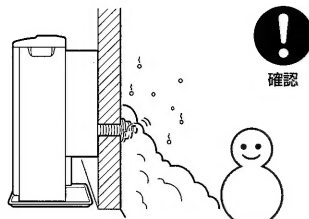
衣類・紙などで温風吹出口、空気取入口をふさがない。
(火災の原因になります)



禁止

給排気筒トップ閉そく危険

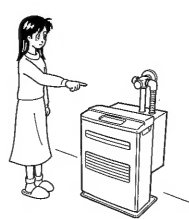
積雪の多いときは、給排気筒トップが雪でふさがれていないか確認し、ふさがれているときは除雪する。
(排気ガスが室内にもれ、一酸化炭素中毒の原因になります)



確認

はずれ危険

給排気筒(管・ホース)が正しく接続されているか点検する。
(はずれていると運転中に排気ガスが室内にもれ、一酸化炭素中毒の原因になります)



接続点検

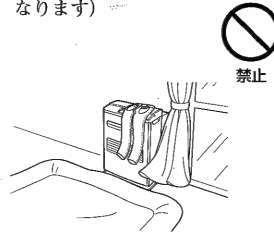
■ 表示と図記号の意味は、次のとおりになっています。

⚠ ガソリン使用禁止	⚠ 絶対に行わない	⚠ 分解禁止
⚠ 指示に従い必ず行う	⚠ 電源プラグをコンセントから抜く	

⚠ 注意

カーテン・可燃物近接禁止

(過熱により火災の原因になります)



禁止

温風に直接あたらない

温風を長時間、直接身体にあてない。
お子さまや身体の不自由な方が使用になるときは、まわりのひとが注意してください。
(低温やけど・脱水症状の原因になります)



禁止

分解修理の禁止

(感電事故の原因になります。不完全な修理は危険です)

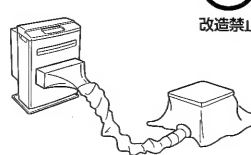


分解禁止

修理は販売店にご依頼ください

改造使用の禁止

温風をダクトなどでこたつへ引き込むなどの改造はしない。
(火災や排気ガスが室内にもれる原因になります)



改造禁止

異常時使用禁止

万一異常を感じたときは、使用しない。
(異常燃焼のおそれがあります)

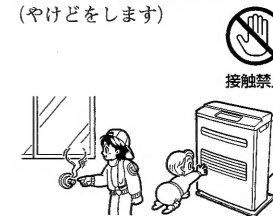


禁止

販売店に点検・修理をご相談ください

高温部接触禁止

温風吹出口や給排気筒トップは燃焼中・停止直後は高温になっています。
(やけどをします)



接触禁止

排気ガスに注意

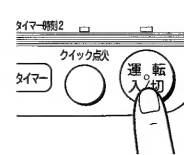
愛がん動物や植木などに排気ガスをあてない。
(動物が死んだり、植木が枯れる原因になります)



禁止

給油時消火

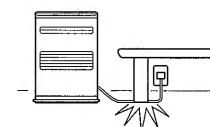
(火災の原因になります)



消火

電源コードを傷めない

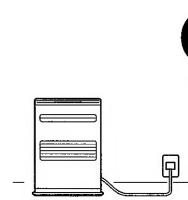
電源コードに無理な力を加えたり、物を乗せたりしない。
また、コードを持って引き抜かない。
(火災や感電の原因になります)



禁止

電源プラグは確実に差し込む

(火災の原因になります)



確認

長期間使用しないときは電源プラグを抜く

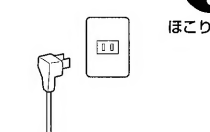
(火災や予想しない事故の原因になります)



プラグを抜く

電源プラグのお手入れを

ときどき電源プラグを抜き、ほこりを取り除く。
(火災の原因になります)



ほこりを取る

ご使用のまえに

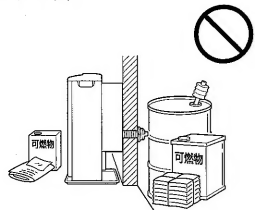
安全のために必ず守ることを

安全のためのお願い

⊘ 絶対に行わない	
① 指示に従い必ず行う	⚡ 電源プラグをコンセントから抜く

安全のためのお願い

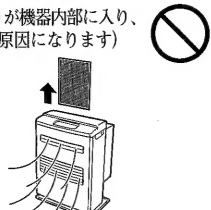
- 製品の周辺や給排気筒トップ周辺に可燃物を置かない
(過熱により火災の原因になります)



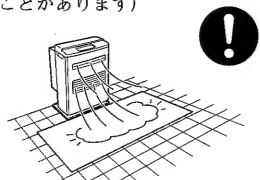
- 燃焼中は電源プラグを抜いたり、元電源(ブレーカー)を切らない
(余熱により故障の原因になります)



- 使用中にエアフィルターをはずさない
- エアフィルターをはずしたまま使用しない
(ほこりが機器内部に入り、故障の原因になります)



- 熱に弱い床面は保護する
熱に強いマット類を敷く
(床面が変色したりそりかえることがあります)



- 腰をかけたり、物をのせたり、強いショックをあたえない
(変形・故障・給排気部品のはずれる原因になります)

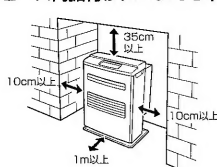


- 雷のとき電源プラグを抜く
(故障するおそれがあります)



安全に使用するために

- 本体周辺の空間寸法を確保する
(マントルピース内据付けについても下記寸法を確保する)



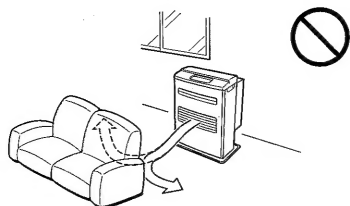
(詳しくは 23)

- 居室の暖房以外の用途で使用しない
次のような場所では使わない
- 乾燥室
- 温室
- 飼育室
- 化学薬品を使用する場所



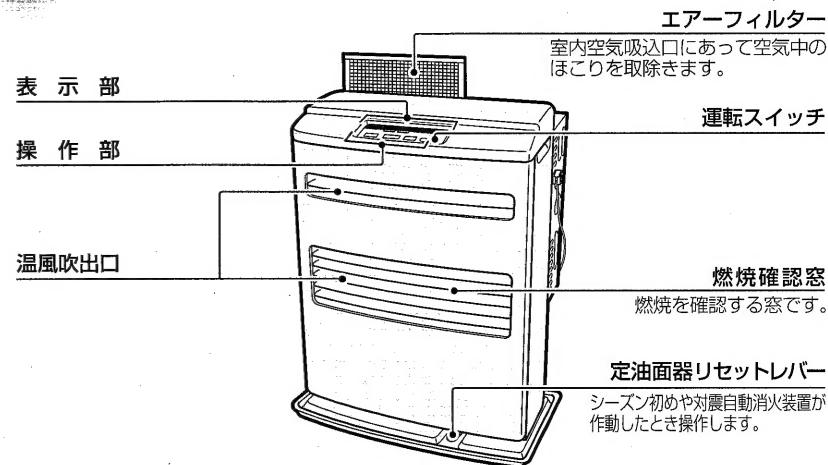
効果的に使用するために

- 温風の循環を妨げない
(均一に暖まりません)

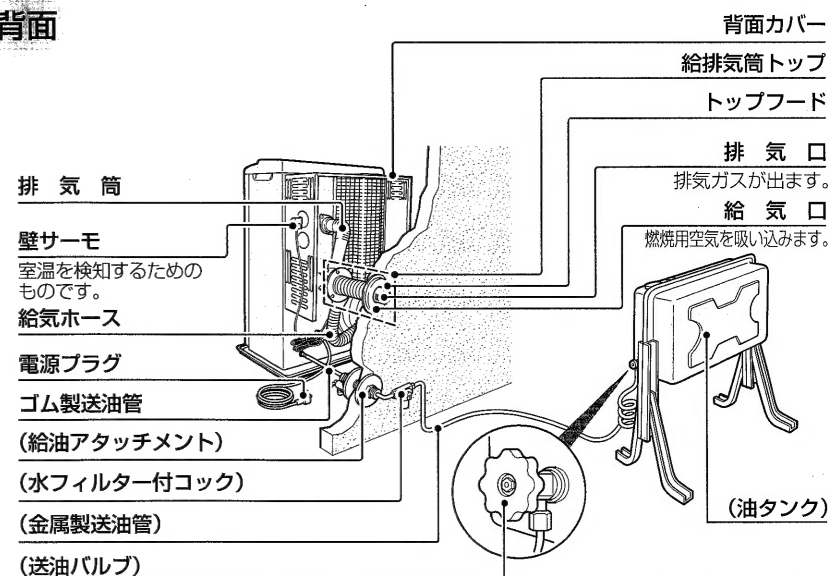


各部のなまえとはたらき

正面



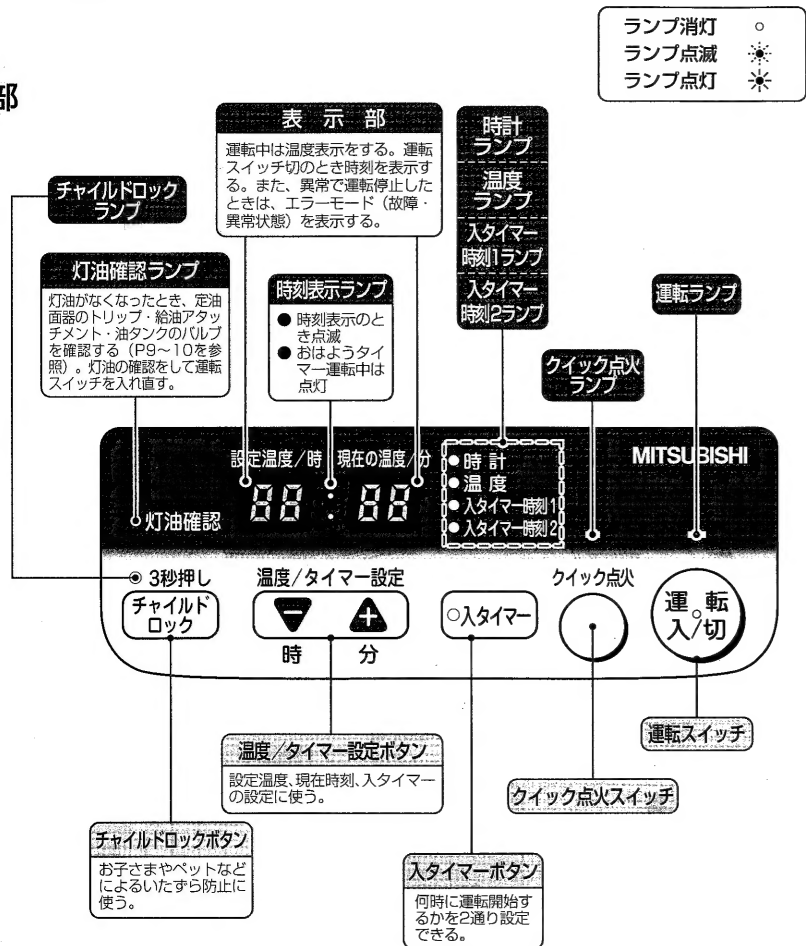
背面



※ () のついている部品は別売りです。

表示部・操作部のなまえとはたらき

表示部



わかりやすいボタンだから操作もカンタン！



使用前の準備（燃料・給油）

燃料

ガソリン厳禁

■必ずJIS1号灯油を使う
ガソリン、変質灯油、不純灯油などは、絶対に使用しないでください。

灯油とガソリンの見分けかた

指先につけて息をふきかけます。
（火の気のない所で行ってください）

灯油

ガソリン



ぬれたままです



すぐ乾いてしまいます

■変質灯油とは

- ポリタンクで昨シーズンより持ち越したもの。
- 日光のあたる場所で長期間保管したもの。
- 温度が高い場所で長期間保管したもの。

見分けかた

水よりも色がついていたら変質灯油です。
変質のひどいものは、黄色みを帯びたり、すっぱい臭いがします。

■不純灯油とは

- 水やこみが混入したもの。
- 灯油以外の油（天ぷら油、機械油、ガソリン等）が混入したもの。
- 助燃剤等が混入したもの。

■誤って変質灯油、不純灯油を使用した場合は故障します。

デジタル表示部にエラー表示

E-01

E-13

販売店に
修理依頼をする。

■油タンクの据付けの確認

油タンクの据付け・接続は販売店・工事店が火災予防条例などに基づき実施しますが、据付工事完了後お客さまご自身でもご確認ください。

24

給油手順

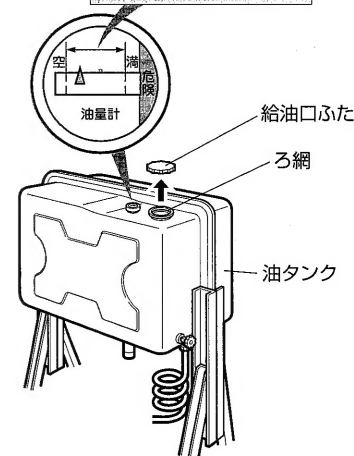
空になる前に灯油を入れてください。
（空になると配管途中に空気がたまって、油が流れません）

警告 ガソリン厳禁

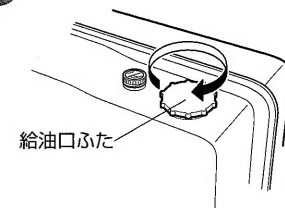
1 油タンクの給油口ふたをはずす。

2 給油口についている「ろ網」の上からこぼさないように灯油を入れる。

この範囲でご使用してください



3 給油口ふたを確実に閉める。



【お願い】

万一、こぼれた場合はよくふきとってください。

ご使用のまえに

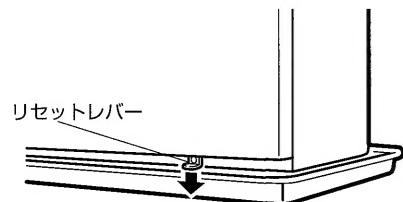
燃料・給油
表示部・操作部のなまえとはたらき

使用前の準備 (運転開始前の準備・確認)

運転開始前の準備

■定油面器のセット

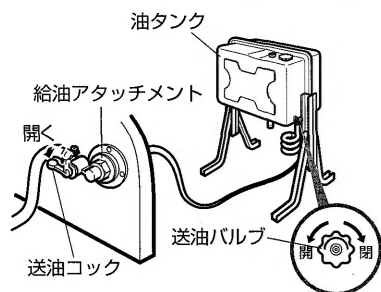
- 1 定油面器のリセットレバーを1回下げる。
- 2 リセットレバーが元の位置に戻っているか確認する。



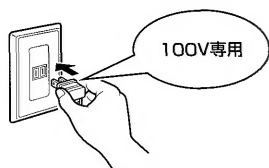
【お願い】

シーズン初めや本体に強い振動が加わって運転停止した後、また、灯油確認ランプが点滅した後で再運転するときは、リセットレバーをもう一度下げてください。

■油タンクの送油バルブと給油アタッチメントの送油コックを開く



■電源プラグをコンセントに差し込む



- 専用のコンセントでご使用ください。他の電気製品と同じコンセントで使用すると、時計表示が進んだり、他の製品にノイズが入ったりする場合があります。

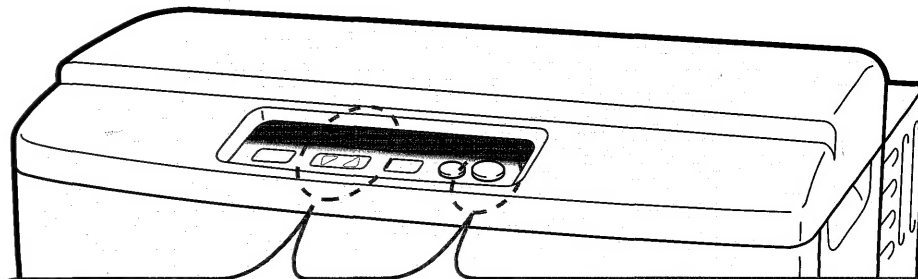
運転開始前の確認

■製品や配管から油漏れがないか確認してください。

万一、油漏れしている場合は送油コックを閉じて、必ずお買上げの販売店に修理依頼、またはお近くの三菱電機お客さま相談窓口にご相談ください。

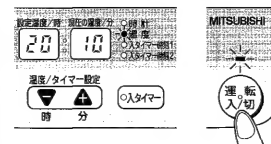


使いかた ふだんの使いかた



点火のしかた

表示部・操作部



運転スイッチを押す

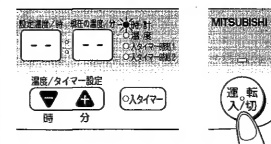
- 運転ランプと温度ランプ・温度表示が点灯します。
- しばらくして点火、温風が出ます。

メモ

- 灯油気化用のヒーターが暖まるのに5～6分かかります。

消火のしかた

表示部・操作部



運転スイッチを押す

- 運転ランプが消灯します。
- しばらくして送風が止まります。

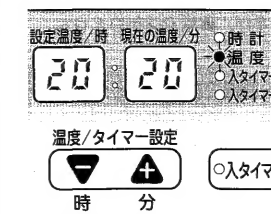
メモ

- 外出するときは、必ず消火してください。
- 時計合わせをすると時刻を表示します。……13

温度調節

現在の温度が設定温度より約3℃高くなると自動的に消火し、設定温度まで下がると自動的に点火します。

表示部・操作部



▲ボタンを押す

- 押すごとに1℃ずつ温度が上がります。

▼ボタンを押す

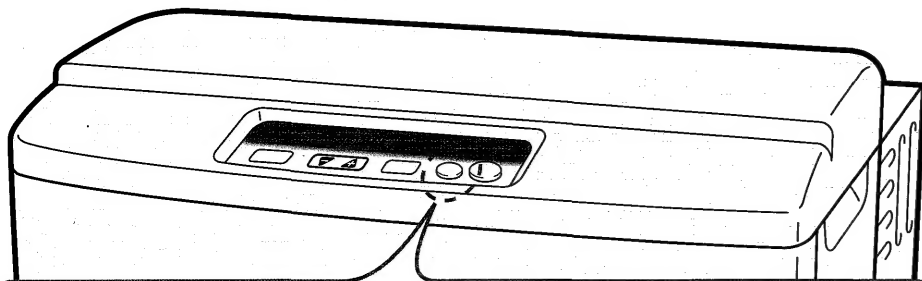
- 押すごとに1℃ずつ温度下がります。

メモ

- 設定温度は、8℃～30℃の範囲で調節できます。
- 温度調節は運転スイッチ「入」状態でを行います。

使いかた ふだんの使いかた すぐ点火させるには(クイック点火)

運転スイッチを押してから点火するまでの時間を短くするには、クイック点火スイッチを使用します。



クイック点火について

クイック点火スイッチを押しておくと、灯油気化用のヒーターを予熱しておきますので運転スイッチを押すと約30秒（温度条件により1分程度かかる場合があります）で点火します。

表示部・操作部



クイック点火スイッチを押す

- クイック点火ランプが点灯し、クイック点火モードになります。

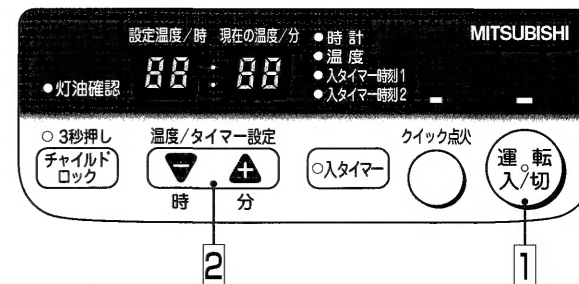
メモ

- クイック点火スイッチは前もって押しておくスイッチです。運転スイッチを「入」にする直前に押しても効果はありません。
- 再度クイック点火スイッチを押すと解除され、ランプが消灯します。
- クイック点火スイッチを押した状態で24時間放置すると自動的にクイック点火が解除され、クイック点火ランプが点滅します。（クイック点火スイッチをもう一度押すと点滅が消えます）
※クイック点火中は約120Wの電力を消費しますので、切り忘れによる電力消費のムダを防止します。
- クイック点火は外出のときなどにお使いいただくに便利ですが、通常のご使用では、節約のため「入タイマー」でご使用になることをおすすめします。

壁サーモについて

- 室内の温度計と現在の温度表示が合わない
現在の温度は壁サーモが測定した温度を表示しています。室内の他の温度計とは測定位置が異なるため一致しない場合があります。
また、現在の温度が設定温度より3℃高くなっても消火しない場合がありますが、異常ではありません。
- 室温コントロールが安定しない
製品の壁サーモ部に温風が流れていることがあります。壁サーモを温風の影響のないところに移動してください。

いろいろな使いかた 時計の合わせかた



〈条件〉 時計合わせは運転スイッチが「切」のときにします。

表示部・操作部

メモ

1



運転スイッチを「切」にする

2



▼ボタンと▲ボタンのいずれかを押す

- 時計ランプが点滅します。

- 工場出荷時は10:00です。

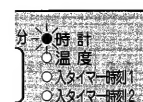
3



▼ボタンと▲ボタンを押して現在の時刻に合わせる

- ▼ボタンを押すと0~23時まで切れます。
- ▲ボタンを押すと00~59分まで切れます。
- 1秒以上押し続けると早送りします。

4

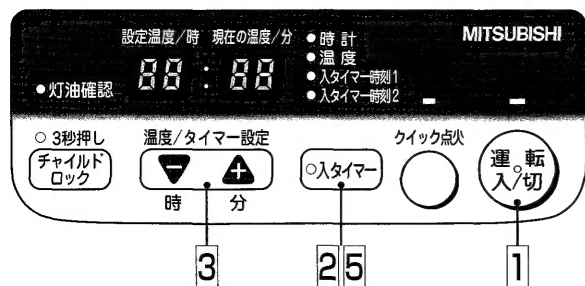


時刻合わせが終わると5秒後に自動的に時計がスタートします

- 運転スイッチを「入」にすると、直ちに時計がスタートします。

いろいろな使いかた 「入」タイマー運転のしかた (ウォーミングアップ運転機能付)

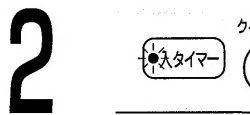
「入タイマー1」「入タイマー2」でそれぞれタイマー時刻を設定すると、平日と休日、朝と夕のように2通り別々の設定ができます。



表示部・操作部



運転スイッチを押して「入」にする



入タイマーボタンを押す

- 入タイマー時刻1ランプが点灯し、入タイマー1時刻を表示します。



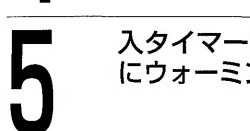
▼▲ボタンのいずれかを押す

- 入タイマー時刻1ランプが点滅します。



入タイマー1時刻を合わせる

- 時計合わせのしかたと同じです。



入タイマー1時刻にほどよい温度になるようにウォーミングアップ運転で点火を行います。

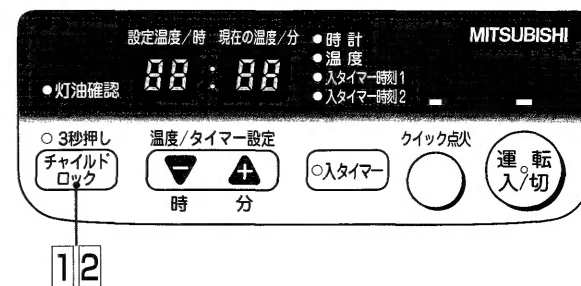
メモ

- 入タイマー1の初期設定は5:00です。
- 入タイマー2の初期設定は7:00です。

- 時計が未設定のときは操作できません。
- 入タイマーボタンは押すごとに入タイマー時刻1 → 入タイマー時刻2 と切り替わります。

いろいろな使いかた いたずら防止に(チャイルドロック)/停電のとき

チャイルドロックボタンをセットしておく、お子さまやペットなどによるいたずら操作を防止することができます。

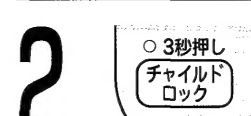


表示部・操作部



チャイルドロックボタンを3秒以上押す

- チャイルドロックランプが点灯します。



解除するにはチャイルドロックボタンを3秒以上押す

- チャイルドロックランプが消灯します。

メモ

- ロックがかかるもの
 - ・入タイマーボタン
 - ・温度/タイマー設定ボタン
- ロックがかからないもの
 - ・運転スイッチ
 - ・クイック点火スイッチ

停電のとき

停電または電源プラグを抜いたときは時計合わせを行ってください。(一旦電源が切れたのち、再通電されているときは時計表示が点滅しています) 次の設定は停電前の設定を記憶しています。

- 温度調節 ●入タイマー1、2の時刻

13

ミニ情報

ウォーミングアップ運転とは

入タイマー設定時刻の30分前に室温を検知し、その結果により右表のように一定時間早目に運転を開始する運転です。

- 現在の時刻から30分以内に入タイマー設定時刻が設定されていると、ウォーミングアップ運転は行わず、入タイマー時刻に運転を開始します。

30分前の室温	5℃未満	5℃~15℃未満	15℃以上
運転開始時刻	26分前	16分前	6分前

日常の点検・手入れ

点検・手入れのときの注意

- 必ず運転スイッチを「切」にして運転を停止し、製品が冷えた状態で行ってください。
- お手入れの際は、けが防止のために手袋の着用をおすすめします。

■シーズンはじめ

●給気ホース・排気筒

給気ホース・排気筒の接続箇所がはずれていないか確認します。

●給排気筒トップ

屋外の給排気筒トップ先端がくもの巣やビニール袋などでふさがれていないか点検します。

●定油面器リセット

リセットレバーを下げます。………10

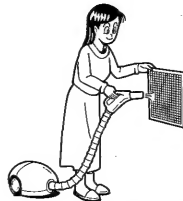
●時刻合わせ

時刻合わせのしかたにより設定してください。………13

■1か月に1回程度

●エアフィルター清掃

エアフィルターを、図のように取りはずし、掃除機などでほこりを取り除きます。運転スイッチを切にし、温風吹出口から風が出ていないのを確認してから行ってください。送風中に行くと本体内部にほこりが入ることがあります。清掃後は必ず元どおり取り付けてください。



■使用のたびに

●排気ガス

排気ガスのにおいや、目がチカチカしないか点検します。排気ガスが室内に漏れていると一酸化炭素中毒の恐れがあり非常に危険です。

●油漏れ、油のたまり、油のにじみ

ゴム製送油管や置台に油漏れ、油のたまり、油のにじみがないか点検します。

●周囲の可燃物・引火物

本体の上や周囲・給排気筒トップの周辺に可燃物、引火物がないか点検します。

■1か月に1回以上

●外観の清掃

製品外観・温風吹出口などの汚れは乾いたやわらかい布などできれいにふきとります。シンナー・アルコール・ベンジンなどは使用しないでください。



■1シーズンに2～3回

●ゴム製送油管

ひび割れがないかを確認する。ゴム製送油管は劣化するので3年に1度新しいゴム製送油管に交換してください。交換はお買上げの販売店またはお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」にご相談ください。



●油タンクのろ網

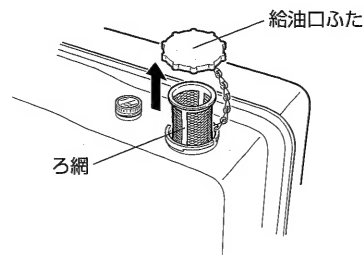
灯油で洗う

1 給油口ふたをはずします。

2 ろ網を取りはずします。

3 きれいな灯油で洗います。

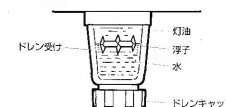
4 元通り、ろ網と給油口ふたを取り付けます。



【お願い】 水では洗わないでください。

●油タンクの水抜き

油タンク内に水が入るとドレン受け内の浮子が浮き上がって水が入ったことをお知らせします。
・浮子は灯油と水の中間の比重でできており、浮子より下側が水です。
・浮子が中ほどまで浮き上がったなら水抜きをしてください。



1 ドレン受けの下に大きめの容器を置きます。

2 ドレンキャップを半回転ほどゆるめると水が出ますので2～3秒後に一度閉めます。

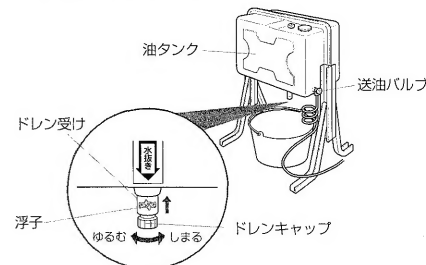
・ドレンキャップは取りはずさないでください。(取りはずすと油タンク内の灯油が大量に出てしまいます。)
・浮子がドレン受けの底に沈めば水がすべて抜けています。

3 浮子がまた浮き上がる(水が完全に抜けていない)場合は、もういちど2項の操作を行います。

・浮子がドレン受けの底に沈むまでこの操作を行ってください。

4 水が抜けたらドレンキャップを元通り手でしっかり締め付けます。

・工具などを使用すると、ドレンキャップが破損することがあります。



定期点検

2シーズンに1回、定期点検をおすすめします。

長期間で使用になりますと機器の点検が必要になります。未然にトラブルを防止し安心してご使用いただくため、シーズン終了後などに、「お買上げの販売店」、または「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」(26～27ページ)または修理資格者〔(財)日本石油燃焼機器保守協会(TEL:03-3499-2928)で行う技術管理講習会修了者(石油機器技術管理士)など〕のいる店で定期点検を受けてください。定期点検・交換部品の費用は、お客さまにご負担いただきます。

定期点検を受けましょう



地震などの災害が発生したときの点検

☆地震などにより製品に振動、衝撃が加わったときは、運転をする前に必ず次の点検を実施してください。

点検内容

- 給排気回りのはずれ、漏れの確認
- 送油経路部の油漏れ確認

☆点検で異常が見つかったときや、点検したのち使用しているときに排気ガスのにおいがしたり、目がかチカチカするときは使用を中止して「お買上げの販売店」またはお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」へ修理を依頼してください。

故障・異常の見分けかたと処置方法

■表示ランプにより異常をお知らせします

表示	原因	処置方法
運転ランプが点灯しない	電源プラグがコンセントから抜けている	電源プラグをコンセントに確実に差し込む
	異常過熱防止装置が作動している	「お買上げの販売店」にご相談ください
	異常着火検知装置が作動している	
E-00	停電がありませんでしたか？ 停電安全装置が作動した	運転スイッチを押しなおし時刻設定をする 13
灯油確認ランプが点滅する E-01 (点火安全装置・燃焼制御装置)	定油面器がセットされていない	定油面器をセットする 10
	送油コック・送油バルブ・水フィルター付コックが閉まっている	閉められているバルブおよびコックを開く
	油タンクに油がない	給油する 9
	油タンクに水が入っている	油タンクの水抜きをする 17
	配管途中に凹凸配管がある	凹凸配管をなくす
	配管中の水フィルター付コックにゴミが詰まって油が流れない	掃除をする
	給排気筒トップの先端がふさがれている	先端のしゃ閉物を取り除き運転スイッチを押しなおす
	油タンク据付け高さが規定外である	お買上げの販売店にご相談ください
E-06	電源周波数の取り込みエラー	一旦電源プラグをコンセントから抜いて差し込みなおす
E-12	エアフィルターにほこりがつまって過熱防止装置が作動した	エアフィルターを清掃する
	温風吹出口がしゃ閉されて過熱防止装置が作動した	温風吹出口のしゃ閉物を取り除く

故障・異常の見分けかたと処置方法 (つづき)

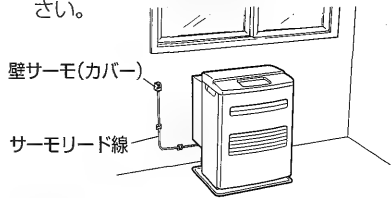
表示	原因	処置方法
E-13	異常燃焼している (異常燃焼検知装置の作動)	給排気筒トップの給気口・排気口が異物でふさがれていないか確認し、異物を取り除いてから運転スイッチを押しなおしてください
	変質灯油・不純灯油の混入	「お買上げの販売店」にご相談ください
E-17 運転ランプが点滅する	強い地震や衝撃を受けていませんか？ 対震自動消火装置が作動した	『地震などの災害が発生したとき』の点検項目を確認し運転スイッチを押しなおす 18
E-02 E-05 E-14 E-03 E-07 E-04 E-08	故障です	電源プラグを抜き、「お買上げの販売店」に表示の内容をご連絡ください
E-09	排気筒がはずれていませんか？ 古い排気筒で延長排気していませんか？ 排気筒の接続部にストッパーはつけられていますか？ 排気筒はすれ検知リードは正しく取付けられていますか？	「お買上げの販売店」にご連絡ください
現在の温度表示 (L)	壁サーモ温度が6℃未満のとき	そのままご使用ください 室温が上がっても表示が変わらないときは「お買上げの販売店」にご連絡ください
現在の温度表示 (H)	壁サーモ温度が32℃以上のとき	そのままご使用ください 室温が下がっても表示が変わらないときは「お買上げの販売店」にご連絡ください

こんな症状のときは

使用を中止し「お買上げの販売店」に修理依頼、またはお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」にご相談ください。

症状	予測される故障
燃焼確認窓が『すす』で汚れて炎がみえない	不完全燃焼をしている
使用中に『ポーン』という大きな音がする	部品が故障している
排気ガスのにおいがしたり、目がチカチカする	排気ガスが室内にもれている

■故障かな？ 次の症状は故障ではありません

症状	原因
点火時 すぐ点火しない ピシッピシッと音がする ゴツンゴツンと音がする 運転スイッチ『入』でなかなか点火しない	運転スイッチを「入」にしてから灯油気化用のヒーターが暖まるまでに5～6分かかり、その後点火します 燃焼器の熱伸縮音ですので異常ではありません 現在の温度表示が設定温度より高いと点火しません
燃焼時 現在の温度表示と他の温度計で測定した室温が一致しない	<ul style="list-style-type: none"> ●現在の温度は壁サーモが測定した温度を表示しています。測定位置の違いにより一致しないことがあります。 ●温度調節がうまくいかない場合は背面カバーに取付けてある壁サーモカバーを上方にスライドしてはすし、温風、直射日光や冷風の影響を受けない場所に木ネジまたは、両面テープで固定してください。 ●サーモリード線は無理に引っ張らないでください。 
5分に一回程度温風が変化する	燃焼制御装置が働いているためです
消火時・その他 ピシッピシッと音がする ゴツンゴツンと音がする 時刻表示が進む	燃焼器の熱伸縮音ですので異常ではありません 同一コンセントにノイズを発生しやすい製品が使用されている場合に生じることがあります

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてください。その後「お買上げの販売店」か、お近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」にご相談ください。

修理 (部品交換のしかた)

「お買上げの販売店」、またはお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」にお問い合わせください。
 専門技術者〔(財)日本石油燃焼機器保守協会で行う技術管理講習会修了者(石油機器技術管理士)など〕のいる販売店にご相談ください。不完全な修理は危険です。

保管(長期間使用しない場合)

■長期間使用しないとき(シーズン終了時)は、次の要領でお手入れしてください。
 製品は据付けたまにしてください。

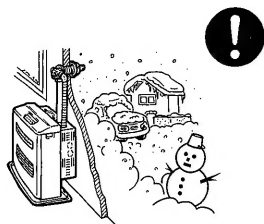
- 1 電源プラグをコンセントから抜く。
- 2 油タンクの送油バルブと給油アタッチメントの送油コックを「閉」にする。
- 3 製品外観、エアフィルター、温風吹出口の掃除をする。

据付場所の選定

製品の据付けは販売店・工事店が火災予防条例などに基づき実施していますが据付工事完了後、販売店・工事店とともにお客さまで自身でもご確認ください。

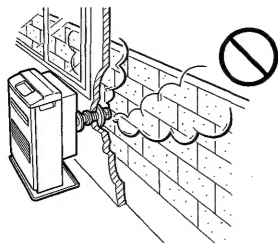
警告

給排気筒トップ閉そく危険
 積雪の多い地方では、給排気筒トップが雪で埋もれない位置に取付けること。

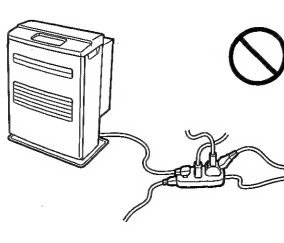


【お願い】

排気ガスがよどまないか確認する
 排気ガスを再度吸い込んで不完全燃焼を起こすことがあります。



タコ足配線で使わない
 電源は交流100Vコンセント単独で使う。



【お願い】

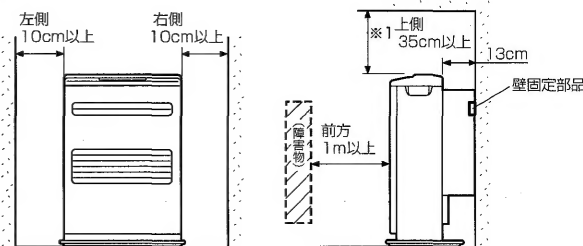
どうしても取りはずして保管するときは、湿気やほこりの少ないところに保管してください。
 再び据付けるときは、必ず「お買上げの販売店」に依頼してください。
 お客さまご自身では、据付工事をしないでください。
 製品内部の清掃は、必ず「お買上げの販売店」に依頼してください。

据付け

製品と周囲との距離

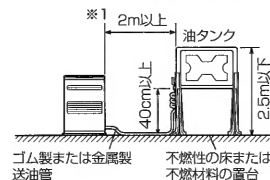
製品を据付ける場合は、石油燃焼機器の設置基準〔(財)日本石油燃焼機器保守協会〕で決められている下図の可燃物との距離を必ずとってください。
 アフターサービス、定期点検、更に給排気回りの点検を行うためにも必要です。

この製品は防火性能評定委員会が認定承認されたものですので上側 60cm 以上の制限を受けず、下記の寸法で据付可能です。

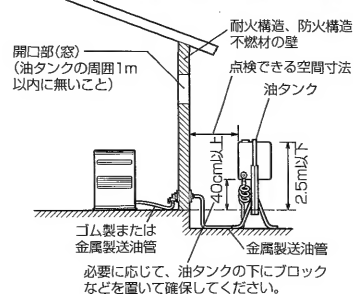


※1. 別売りの中折れフィルターを使用しますと、20cmまで上側寸法を近づけることができます。
 その場合は、左、右どちらか一方に裏面点検のため30cmを確保してください。

油タンク(200ℓ未満)を屋内に据付ける場合

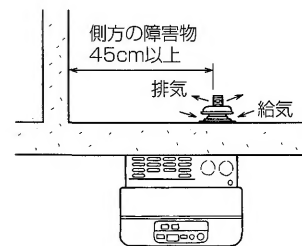
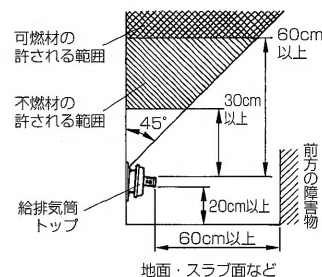


油タンク(200ℓ未満)を屋外に据付ける場合



※1. 油温が引火点以上に上昇するおそれのない油タンクは60cm以上とすることができます。

付属のゴム製送油管が短くストーブと油タンクとの離隔距離が確保できなかったり、給油コックに接続できない場合は、当社サービス部品の給油ホース2.5m品(M45508261)をご使用ください。



据付工事後の確認

据付工事終了後に販売店・工事店とともにお客さまご自身でも下表に基づき点検してください。

点検箇所	点検項目	参照ページ	チェック結果
製品	製品の回りは必要な空間がありますか。	23	
	床面の不安定な場所に据付けてありませんか。	—	
	丈夫な床面に製品が固定してありますか。	—	
	製品・ゴム製送油管から油漏れはありませんか。	10	
	ゴム製送油管を屋外で使用していませんか。(屋外は金属配管)	23	
油タンク	ゴム製送油管が排気部品に触れていませんか。	23	
	変質灯油、不純灯油を使用していませんか。油漏れはありませんか。	9	
	油タンクの据付けは基準寸法が守られていますか。	23	
	給排気筒トップの周囲は基準寸法が守られていますか。	23	
	排気筒に給気ホースやカーテンなど、燃えやすいものが接触していませんか。	5	
給排気部品	給排気筒のはずれ・ゆるみがありませんか。	4	
	排気ガスが屋外へ排気されるようになっていますか。	4	
	給排気筒トップの取付けが屋外に向って下り勾配になっていますか。	—	
	給排気筒トップの周囲に障害物(樹木・愛がん動物・雪のふきだまり)はありませんか。	4・5・22	
	給排気筒トップの周囲に危険物(灯油・ガソリン・プロパンガス)はありませんか。	6	
延長工事	トップフードが必ず取付けられていますか。	—	
	トップフードの給気口・排気口がビニール袋などの異物でふさがっていませんか。	4	
	集合煙突に給排気筒を取付けた工事はされていませんか。	—	
	床下・天井裏へ給排気してありませんか。	—	
	壁埋込みの配管工事はしてありませんか。	—	
電気配線	排気筒の長さは給気ホースに比べ極端に長くなっていませんか。	—	
	給気ホース・排気筒の長さは3m以内で曲がり数3箇所以内ですか。	—	
	排気筒の途中に水がたまるようなへこみ部はありませんか。	—	
	排気筒のドレン戻り寸法は1.8m以下になっていますか。	—	
	古い排気筒を使用していませんか。	—	
排気筒はずれ検知リード	電源プラグはコンセントに確実に差し込まれていますか。	5	
	電源コードは高温部に触れていませんか。	—	
	電源コンセントは電源プラグの抜き差しが容易な位置にありますか。	—	
排気筒はずれ検知リード	ノイズの影響を受けやすいテレビやビデオなどと同じコンセントで使用していませんか。	10	
	排気筒はずれ検知リードは、給排気筒トップに接続されていますか。	—	
排気筒はずれ検知リード	排気筒はずれ検知リードは、給気ホースにそって固定されていますか。	—	

上記が守られていないと火災・不完全燃焼などをおこす恐れがありますので、販売店・工事店に正しい処置をご依頼ください。

試運転

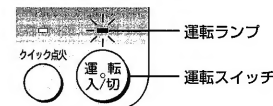
試運転は、販売店・工事店と立合いで行ってください。

運転手順、異常時の処置方法について販売店・工事店より説明を受けてください。

■運転準備

- 1 油タンクに給油する。
- 2 定油面器のリセットレバーを下へ1回下げて、元の位置に戻ることを確認する。
- 3 油タンクの送油バルブと給油アタッチメントの送油コックを「開」にする。
- 4 油タンクや送油管・ゴム製送油管から油漏れがないか確認する。
- 5 電源プラグをコンセント(単相100V)に確実に差し込む。

■運転開始と停止の手順



- 1 運転スイッチを押して「入」にする。
運転ランプが点灯し、5～6分後に燃焼を開始し、温風がでます。その状態で約15分間運転して異常表示が出ないか確認してください。
- 2 再度運転スイッチを押して「切」にする。
運転ランプが消灯し、燃焼を停止します。しばらくして本体が冷えると対流用送風機が止まり、運転が停止します。

お知らせ

- 室内温度が30℃以上ある場合に試運転するときには温度/タイマー設定ボタン▲を5秒以上押し続けて「H」を表示させると最大燃焼量で連続運転を行います。
- 連続運転は自動的に約10分間で解除されますが、▼ボタンが運転スイッチを「切」にしても解除できます。

■初期運転時の現象

- 初期運転時や燃料切れの際、ポッポッと音をたてて燃焼することがありますが、故障ではありません。
- 温風吹出口から煙やにおいが出ることがありますが、パッキンから初期的に発生する臭いや燃焼器に付着した油やほこりが焼けるためで異常ではありません。
- 試運転は部屋の換気をしながら行ってください。

■正常運転の目安

- 正常運転の目安として、19～21ページのような現象がないことを確認ください。

保証とアフターサービス

修理・取扱い・お手入れなどのご相談は
まず、お買上げの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は右一覽表で
●修理のお問い合わせは 「修理窓口」へ
●その他のお問い合わせは 「一般相談窓口」へ

保証書(別添付)について

- 保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を
お確かめのうえ、販売店からお受取りください。
- 内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間…お買上げ日から1年間。
(ただし、燃焼器部分については3年間です。)

補修用性能部品の最低保有期間は

- クリーンヒーターの補修用性能部品の最低保有期間は、
製造打切り後7年間です。この期間は、通商産業
省の指導によるものです。
- 性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要
な部品です。

修理を依頼されるときは

「故障かな?」と思ったら(19~21ページ)にしたがって
お調べください。なお、不具合があるときは、運転ス
イッチを切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げ
の販売店にご連絡ください。

- 保証期間中は
修理に際しては、保証書をご提示ください。
保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

- 保証期間がすぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理さ
せていただきます。
修理料金は、技術料+部品代(出張料)などで構成され
ています。

●ご連絡いただきたい内容

- 品 名 三菱クリーンヒーター
- 形 名 VKT-402K・302K
- お買上げ日 年月日
- 故障状況と故障表示
(できるだけ具体的に)
- ご住所
(付近の目印なども)
- お名前・電話番号



三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内 (家電品)

修理・取扱いのご相談は お買上げの販売店へ

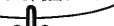
転居や贈答品などでお買上げの販売店へ
ご依頼できない場合は

修理のお問い合わせは



修理窓口へ

その他のお問い合わせは



一般相談窓口へ

修理 窓 口

北海道地区

札幌 (011) 221-8951 札幌市中央区北2条東 13-25	室蘭 (0143) 45-5781 室蘭市東町 1-17-19
旭川 (0166) 26-5580 旭川市南1条 8-1-4	苫小牧 (0144) 55-1114 苫小牧市明野新町 2-1-18
北見 (0157) 25-7045 北見市柏陽町 577-60	小樽 (0134) 33-3380 小樽市緑 2-28-22
釧路 (0154) 24-1355 釧路市喜多町 2-25	函館 (0138) 49-0345 函館市西橋本町 589-57
帯広 (0155) 35-3111 帯広市西13条北 4-1-13	

東北地区

青森 (0177) 73-8381 青森市野木字野尻 37-184	秋田 (018) 865-4471 秋田市八橋三和町 19-36
弘前 (0172) 32-6535 弘前市大字青山 4-20-3	横手 (0182) 32-1785 横手市安田字ブンナ沢80-110
八戸 (0178) 28-8544 八戸市長苗代字下鬼子谷地6-8	大館 (0186) 42-2781 大館市餅田 2-5-44
むつ (0175) 22-3277 むつ市横道町 2-11-7	山形 (023) 624-0018 山形市大野目 2-1-21
盛岡 (019) 637-7454 盛岡市羽場13地割 30-11	酒田 (0234) 22-8533 酒田市北新橋 2-14-3
水沢 (0197) 25-4511 水沢市錦町 2-3	鶴岡 (0235) 24-6161 鶴岡市上畑町 5-4
釜石 (0193) 23-4611 釜石市定内町 3-10-1	米沢 (0238) 37-5554 米沢市中田町 4776-1
仙台 (022) 238-1773 仙台市若林区大和町2-18-23	福島 (024) 534-7123 福島市御山字田中 58
気仙沼 (0226) 23-8485 気仙沼市田中前 2-9-2	郡山 (024) 959-6543 郡山市喜久田町即 1-76-1
石巻 (0225) 95-9111 石巻市門脇字西番倉 16-268	会津 (0242) 27-4462 会津若松市天寧寺町 3-7
古川 (0229) 24-3595 古川市米袋字大窪 25-1	原町 (0244) 24-2842 原町市桜井町 1-173
	いわき (0246) 26-1822 いわき市内郷御台地町鶴巻 75-8

首都圏地区

東京都 フロントセンター東京 電話 (03) 3424-1111 FAX (03) 3424-1115 東京都世田谷区池尻 3-10-3	千葉県・茨城県 フロントセンター東京 電話 (03) 3424-1113 FAX (03) 3424-1115 東京都世田谷区池尻 3-10-3
神奈川県 フロントセンター東京 電話 (03) 3424-1112 FAX (03) 3424-1115 東京都世田谷区池尻 3-10-3	埼玉県・栃木県・群馬県 フロントセンター北関東 電話 (048) 651-3223 FAX (048) 666-6777 大宮市大成町 4-298

甲信越地区

新潟 (025) 274-9165 新潟市竹尾即新町 752-9	長野 (026) 221-3232 長野市福家 904
長岡 (0258) 23-3323 長岡市南陽 1-1118-1	松本 (0263) 27-2461 松本市芳川野満 531
上越 (0255) 24-1160 上越市春日山町 3-6-3	飯田 (0265) 52-5396 飯田市上郷別所 3367-1
	山梨 (055) 222-2711 甲府市下飯田 1-4-11

東海・北陸地区

愛知県 フロントセンター名古屋 電話 (052) 721-0131 FAX (052) 721-7268 名古屋市中区栄5-1-14	中津川 (0573) 65-6646 中津川市駒場字町裏526-2
沼津 (0559) 22-7111 沼津市若葉町 20-1	高山 (0577) 33-7410 高山市冬嶺町 818
静岡 (054) 284-0821 静岡市中原 913	四日市 (0593) 47-0621 四日市市日永 5-7-16
浜松 (053) 463-8455 浜松市上西町 62-5	松阪 (0598) 29-7664 松阪市久保町字猿楽 682-7
岐阜 (058) 275-0909 岐阜市中郷 3-24	富山 (0766) 56-0121 射水郡小杉町青井谷 1-1-1
	金沢 (076) 252-8133 金沢市小坂町西 97
	福井 (0776) 22-6340 福井市問屋町 1-19

休日修理受付窓口

東日本 休日受付センター ■北海道・首都圏・甲信越地区 電話 (03) 3424-1111(代) FAX (03) 3424-1115	西日本 休日受付センター ■関西地区………電話 (06) 6454-3901 FAX (06) 6454-3900 ■東海地区………電話 (06) 6454-9468 FAX (06) 6454-3900 ■北陸・中国・四国地区………電話 (06) 6454-9469 FAX (06) 6454-3900
---	--

なお、東北地区・九州地区では、各地区の「修理窓口」へおかけください。

関西地区

大阪府・奈良県 兵庫県阪神地区 京都府(畿北を除く) フロントセンター関西 電話 (06) 6454-3901 FAX (06) 6454-3900 大阪市北区大淀中 1-4-13	淡路 (0799) 24-4903 洲本市炬口 1-7-1
	姫路 (0792) 94-3383 姫路市手柄 98
	豊岡 (0796) 24-6360 豊岡市問屋町 4-4
	和歌山 (0734) 45-8500 和歌山市紀三井寺 855-15
	田辺 (0739) 23-1109 田辺市稲成町字西沖代79-7
	新宮 (0735) 22-2495 新宮市池田 3-1-31
滋賀 (077) 552-4058 栗太郡栗東町安養寺 2-4-25	
畿北 (0773) 23-5960 福知山市厚中町 61	

中国・四国地区

鳥取 (0857) 28-5617 鳥取市千代字 2-61-1	下関 (0832) 56-6180 下関市秋根東町 6-11
山陰 (0852) 23-3291 松江市上乃木 9-4-7	徳島 (0886) 74-8881 名西郡石井町高川原1436-2
浜田 (0855) 27-3405 浜田市日御町 1028-2	香川 (087) 879-1110 香川県香川町大字川東下717-1
岡山 (086) 241-3945 岡山市西長瀬 108	松山 (089) 956-3222 松山市森松町 1036-3
広島 (082) 870-3711 広島市安佐南区川内 6-22-5	新居浜 (0897) 41-3676 新居浜市坂井町 3-8-23
福山 (0849) 51-6621 福山市赤坂町赤坂 1199-1	宇和島 (0895) 24-1603 宇和島市伊吹町 1155-5
山口 (0839) 72-8040 吉敷郡小郡町若草町 3-8	高知 (0888) 31-1153 高知市南竹島町 1-1
徳山 (0834) 25-4431 徳山市大字久米字町合 3097-1	中村 (0880) 37-1949 中村市具岡字ノ 677-4-1

九州地区

福岡 (092) 412-5333 福岡市博多区豊 1-9-13	熊本 (096) 380-0211 熊本市石原町 326-1
北九州東 (093) 581-1500 北九州市小倉北区大手町 11-1	八代 (0965) 33-5173 八代市緑町 13-1
北九州西 (093) 621-0288 北九州市八幡西区竹末1-14-12	大分 (097) 558-8803 大分市向原西 1-8-1
久留米 (0942) 45-2661 久留米市東合川新町 7-20	宮崎 (0985) 56-4900 宮崎市大学赤江字飛江150-1
佐賀 (0952) 31-4189 佐賀市鍋島町大字八戸溝348-2	鹿児島 (099) 260-2421 鹿児島市御本町 7-17
長崎 (095) 843-0622 長崎市長崎町 23-4	沖縄 (098) 898-3333 宜野湾市大山 7-12-1
佐世保 (0956) 30-7740 佐世保市本原町 155-1	

ご相談窓口

購入・買替えのご相談、取扱い方法のお問い合わせは

全国どこからでもおかけいただける
三菱電機お客さま相談センター

0120-139-365

11月30日(金) 365日
通話料金無料 (365日24時間)

当社家電品についてのご意見やご要望は
地区お客さま相談室(月～金 9:00～17:00)

北海道 (011) 893-1313	〒004-0041 札幌市厚別区大谷地東 2-1-11
東北 (022) 231-8282	〒983-0035 仙台市宮城野区日の出町 2-2-33
首都圏 (03) 3414-9722	〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3
中部 (052) 972-7222	〒461-0005 名古屋市中区東横 1-4-3
北陸 (076) 252-1356	〒920-0811 金沢市小坂町西 81
関西 (06) 6451-3611	〒531-0076 大阪市北区大淀中 1-4-13
中国 (082) 278-1322	〒733-0835 広島市西区南工センター 6-2-17
四国 (087) 879-1190	〒761-1705 香川県香川町大字川東下 717-1
九州 (092) 571-2211	〒816-0088 福岡市博多区板付 4-6-35

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

仕様

型 式 の 呼 び		VKT-402K		VKT-302K				
種 類		気化式・屋内用密閉式強制給排気形・強制対流形						
点 火 方 式		高压放電点火・自動点火						
使 用 燃 料		灯油(JIS1号灯油)						
暖房出力	最 大	3.95kW (3400kcal/h)		3.02kW (2600kcal/h)				
	最 小	2.56kW (2200kcal/h)		2.56kW (2200kcal/h)				
熱 効 率	最大/最小	93/93%		93/93%				
燃料消費量	最大/最小	0.443/0.287 ℓ/h		0.340/0.287 ℓ/h				
暖房のめやす	温 暖 地	木造10畳(16.5㎡)まで	コンクリート14畳(23.0㎡)まで	木造8畳(13.0㎡)まで	コンクリート11畳(18.5㎡)まで			
	寒 冷 地	木造11畳(18.5㎡)まで	コンクリート17畳(28.0㎡)まで	木造8畳(13.0㎡)まで	コンクリート13畳(21.5㎡)まで			
外形寸法(置台を含む)		高さ575mm、幅435mm、奥行350mm						
質 量		18kg						
電源電圧および周波数		100V 50/60Hz						
定格消費電力		(点火時)380/380W						
電 力	燃焼時消費電力	31/33W		27/30W				
給 排 気 筒 呼 び 径		D34 (使用Oリング：呼びP34 JIS B2401 4種D)						
給排気筒壁貫通部孔径		65mm						
排 気 温 度		260℃以下						
電 流 ヒ ュ ー ズ		8A・3A						
温 度 ヒ ュ ー ズ		172℃・227℃						
安 全 装 置		対震自動消火装置・過熱防止装置・点火安全装置・燃焼制御装置・停電安全装置						
そ の 他 の 装 置		異常過熱防止装置・異常着火検知装置・排気筒はすれ検知装置						
付 属 品	●給排気筒トップ取付ネジ	3本	●室内傾斜フランジ取付ネジ	3本	●壁固定部品	2個	●C形ストッパー	2個
	●室内傾斜フランジ	1個	●トップフード	1個	●壁固定部品取付ネジ	2本	●リードクリップ	2個
	●絶縁パイプ	1個	●給気ホースバンド	1個	●ゴム送油管(補付金具2個付)	1本	●壁厚対応スベーク	3個
	●室外傾斜フランジ	1個	●コードバンド	2本	●床固定取付ネジ	2本	●伸縮管	1本
※暖房のめやすは(社)日本ガス石油機器工業会の基準によります。								
※寒冷地の住宅は二重窓、断熱材施工の条件などが異なるため温暖地より広い部屋に対応できることになります。								

愛情点検



★長年ご使用のクリーンヒーターの点検を！

ご使用の際
このような症状は
ありませんか。

- 排気パイプがはずれている。
- 臭いがしたり、目がチカチカする。
- 本体後部の壁がススで汚れている。
- 燃焼確認窓がススで汚れて炎が見えない。
- 点火しない。使用中炎がたびたび消える。
- 運転中に「ボン」という大きな音がある。
- その他の異常・故障がある。

使用
中止

故障や事故防止のため、スイッチを切り、電源プラグを抜いてから必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

三菱クリーンヒーターを廃棄処分される場合は、本体内の灯油を抜きとってから行ってください。

形 名	
お買上げ年月日	
お買上げ店名 (住 所) (電話番号)	



三菱電機株式会社

群馬製作所 〒370-0492 群馬県新田郡尾島町岩松800